

研究課題『卵巣転移、単径リンパ節転移に関する研究』に関する情報公開

1. 研究の対象

- ・卵巣転移：2000年1月1日～2014年12月31日に大腸がん卵巣転移と診断された患者さん
- ・単径リンパ節転移 1997年1月1日～2011年12月31日に大腸がん単径リンパ節転移と診断された患者さん

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：大腸がんは、卵巣転移や単径リンパ節転移がある一定の割合で起こります。卵巣転移は腹膜転移に含まれると考えられていますが、卵巣転移の頻度や、卵巣へ転移をきたす経路、卵巣転移の治療方法について、確立されたデータはありません。単径リンパ節転移においても、肛門管にかかる直腸がんで一定の割合で転移しますが、転移の頻度、リンパ節を郭清する有効性、治療効果において大規模に調査を行ったデータはありません。

そこで私たちは、卵巣転移、単径リンパ節転移の特徴や治療成績を明らかにすることを目的とし、研究を開始することとしました。

方法：後ろ向き観察研究

研究期間：当院実施承認日から2020年3月31日までを予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、大腸がん治療に関する過去の診療情報（病歴、治療歴、画像診断、採血結果、病理結果）、治療効果、再発の有無、予後など

4. 外部への試料・情報の提供

下記の研究事務局へのデータの提供は、登録患者さんの匿名化を行い、第三者が直接個人を識別できないようにします。また、症例対応表は研究事務局に提供せず、本学の研究責任者が保管・管理します。

研究事務局

静岡県立静岡がんセンター 大腸外科
〒411-8777 静岡県駿東郡長泉町下長窪 1007

5. 研究組織

愛知県がんセンター中央病院 消化器外科 小森 康司
大阪国際がんセンター 消化器外科 大植 雅之
がん・感染症センター都立駒込病院 外科 高橋 慶一

癌研有明病院 大腸外科 小西 毅
久留米大学 外科 赤木 由人
国立がん研究センター中央病院 大腸外科 塚本 俊輔
埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科 山口 茂樹
滋賀医科大学 外科学講座 清水 智治
静岡県立静岡がんセンター 大腸外科 賀川 弘康 (研究事務局)
順天堂大学 大腸肛門外科 坂本 一博
東京医科歯科大学 消化管外科学 絹笠 祐介
東京大学 腫瘍外科 野澤 宏彰
栃木県立がんセンター 大腸骨盤外科 小澤 平太
名古屋大学 腫瘍外科 上原 圭介
新潟県立がんセンター新潟病院 消化器外科 瀧井 康公
藤田保健衛生大学 国際医療センター 前田耕太郎
日本医科大学 消化器外科 進士 誠一
松山赤十字病院 外科 南 一仁
三重大学 消化管外科 廣 純一郎
山形県立中央病院 外科 須藤 剛

本学の研究組織

研究責任者

名古屋大学医学部附属病院 病院講師 上原圭介

研究分担者

名古屋大学医学部附属病院 病院助教 相場利貞

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学医学部附属病院 消化器外科 1

病院講師 上原圭介

電話：052-744-2222

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 消化器外科 1

病院講師 上原圭介

研究代表者：

大腸癌研究会プロジェクト研究 『卵巢転移、単径リンパ節の取り扱い』委員長

東京医科歯科大学 消化管外科学 絹笠祐介